

令和2年度長久手市地域包括支援センター事業計画書(案) R2.3.3現在

1 基本情報

センター名称	愛知たいようの杜地域包括支援センター
担当地区	西小・南小・市が洞小学校区
運営法人名称	社会福祉法人 愛知たいようの杜

2 令和2年度重点取組項目に対する具体的取組事業

重点取組項目	事業目標(スローガン)	具体的な取り組み
地域ケア会議の推進	<p>地域ケア会議学習会を継続し、多様な主体による地域課題の抽出を行い、共有できる地域課題の発見と連携の土台を形成する。</p> <p>【数値目標】</p> <p>1、地域ケア会議学習会を年12回開催する。 2、地域課題の分析結果を年2回地域ケア会議学習会の参加者と協議する。</p>	<p>1、毎月、地域ケア会議学習会で参加者と共に地域課題の抽出を行う。</p> <p>2、抽出された地域課題を取りまとめ、分析し、地域ケア会議学習会の参加者と共に協議する。</p> <p>3、課題解決に向け、取り組める内容について関係機関を含め検討する。</p> <p>4、地域ケア会議学習会に医療・介護・福祉専門職以外の地域支援者に参加してもらう。</p> <p>5、電子連絡帳等を活用し、事例に対するアドバイスをもらえる仕組みを作る。</p> <p>6、研修への参加等により、会議の司会進行やファシリテートについて学ぶ。</p>
総合事業の推進	<p>地域課題や自立支援に向けた高齢者のニーズを発信し、サービスの情報共有・改善・創出を支援する。</p> <p>【数値目標】</p> <p>1、いきいきサロンを全箇所1回訪問し対象者に提案する。</p>	<p>1、地区社協・生活支援コーディネーター等と情報・活動状況を共有し、地域分析から得た地域課題を発信し共有する。</p> <p>2、総合事業・一般介護予防事業の対象者の把握に努め、適切なサービスや社会資源につなげる。</p> <p>3、介護予防事業連絡会に参加し、情報を統合し、総合事業の内容改善や創出について検討する。</p>
円滑かつ効率的な情報収集・発信の推進	<p>出張相談や広報活動等を通じて、地域の多様な主体とネットワークを構築しつつ、センターの役割を理解してもらい適切な連携のあり方の仕組みづくりを進める。</p> <p>【数値目標】</p> <p>1、にこにこ会を年12回開催する。 2、啓発活動を含めた出張相談・出前講座等を年50回実施する。</p>	<p>1、担当地区において、出張相談や出前講座、認知症サポーター養成講座等を行い、情報収集及び周知活動を行う。</p> <p>2、民生委員、まちづくり協議会、及び地区社協、生活支援コーディネーター(にこにこ会)と連携し、ネットワークの構築、情報共有により地域課題を抽出し発信する。</p> <p>3.情報共有・発信について共通理解できるように、書式統一等の効率よく共有できる仕組み作りを検討する。</p>